



ビエント高崎 新聞

令和3年6月号

発行所 高崎卸商社街協同組合
〒370-0006 高崎市問屋町2-7
TEL 027-361-8243 FAX 027-361-4828

http://www.viento-takasaki.or.jp/
e-mail:viento@viento-takasaki.or.jp

高崎問屋街大感謝祭 1500人が来場

4月17日(土) ビッグキューブで
コロナ対策に注力して開催

高崎問屋街の卸商社が中心となって開催する一般消費者を対象とした大販売会「高崎問屋街大感謝祭」が開催された。

開催日時は4月17日(土) 午前10時から午後4時。開催場所はビエント高崎ビッグキューブ。今回で4回目となる同イベントは、当初は2月開催を予定していたが、コロナ禍の影響で延期となっていたもの。

大感謝祭は、問屋ならではのこだわりの商品をこだわりの価格で提供する年に1度の大セールであり、今回は組合員・賛助会員を中心に21社が出店した。また、屋外には飲食も楽しめるようにキッチンカー

8台が集合した。更に新企画として、来場者の中から抽選で50名様に2000円のギフトカードが当たるプレゼント企画も実施された。

当日はコロナ対策として、会場内を広く配置し、入場制限を設け3密を避けるほか、検温、手指消毒、来場者の連絡先把握等の対策を徹底して行った。

当日は、生憎の雨天にもかかわらず、同イベントを待ち望んでいた来場者で、オープン前には約400人の入場待ちの列ができた。当初はコロナ禍での開催が危ぶまれたが、1500人の来場者が訪れ、無事に終了することができた。



コロナ対策に注力して開催された大感謝祭

コロナ禍でも安心して買物ができるイベントの試金石として、有意義な開催であった。

なお、毎年春秋の年2回開催している恒例のイベント「上州どっと楽市」は春の開催は見送られ、状況を見ながら開催時期を検討中である。



第58回高崎卸商社街協同組合通常総会

昨年から続く新型コロナウイルス感染症は現在も鎮静化せず、依然として厳しい社会状況が続いている。このような状況下で、第58回通常総会は、5月27日(木) 午後1時30分より、組合員84人(本人出席50人、委任状34人)が出席して開催された。会場はコロナ対策のため、エクセルホールで間隔を広くとり密を避けて行われた。

はじめに、杉浦幸男理事長が挨拶、議長に選出され議事に入った。

第1号議案の令和2年度事業報告並びに決算関係書類承認では、新型コロナウイルス

イルスの影響で会場利用が激減し、キャンセルも相次ぎ、更に緊急事態宣言期間は会場貸出しを制限するなど、売上げが大きく減少、計画していたイベントや福祉活動も相次いで中止に追い込まれた。一方、組合員に対してコロナ対策見舞金として一律10万円の支給を行い、本館の大規模設備改修も行った。この結果、事業総利益金額は前年度の76%、当期純利益は66%と大幅な減収減益ではあるが収益を確保することができた。年度末の組合員数は99社、賛助会員は64社である。出資配当は、今年も組合法で定める限度

額である10%が提案され、意義なく可決承認された。

第2号議案の令和3年度事業計画並びに収支予算決定では、新型コロナウイルスによる世界的な情勢不安が続く、組合運営も予断を許さない状況下にある中で、既存事業の着実な実施に取り組む。収支予算では、新型コロナウイルスの影響が不透明なことから、税引後の利益を4800万円と慎重な予算を見込んでいること等が説明され、意義なく可決決定された。

第3号議案の令和3年度借入金残高の最高限度は、20億円を可決決定。

第4号議案の令和3年度常勤役員報酬については、1000万円以内とする可決決定された。

第5号議案の令和3年度新規加入者に対する加入手数料は、出資1口当たり2万9500円とすることが可決決定された。

各部会開催

総会議案の事前説明を中心に

組合の各部会が4月に相次いで開催された。

組合は業種別に3つの部会が構成されている。第2部会(食品関係)の4月20日(火)を皮切りに、21日(水)に第3部会(生産財・消費財)、22日(木)に第1部会(繊維関係)と順次開催された。

各部会とも5月27日(木)の第58回通常総会へ提出される議案の事前説明



4月21日の第3部会

が主たる議題。

令和2年度の事業報告と決算報告、令和3年度の事業計画等について、概要の説明がなされた。

ビエント高崎本館改修工事完了

空調、換気、照明等設備を最新に

今年3月から行っていたビエント高崎本館の3階から6階の貸会議室の空調設備と換気の強化、照明のLED化等を中心とした改修工事が4月末に完了し、改修工事期間中に会議室貸出しを中止していたが、5月から再開した。

1階と2階の空調等設備改修工事は既に1月に完了

しており、これまで本館の大規模改修が全て完了し、コロナにも対応した快適な施設に生まれ変わった。

この改修に伴い、災害時の無停電対応施設として「災害時における施設の一時的利用及び防災備蓄品の供給に関する協定」を高崎市と締結し、地域防災を強化した。

ご利用ください組合車両

組合員向けにミニバン車両を貸出し

組合では、組合員向けに福利厚生の一環として、所有する車両1台の貸出しを行っています。

車両はトヨタ・アルファード(ハイブリッド4WD、定員7人)で、利用料金は1日1万円(税別)と、多人数でご利用しやすい設定としています。貸出し先は組合員企業に限られます。仕事関係での移動や送迎など、一時的に車両を手配したい場合等にご活用下さい。



貸出し車両のアルファード

組合員短信

◎組合員代表者変更
・(株)小坂橋



群馬県総合表彰
・商工功労
小林正明氏
組合員・(株)コムテックス
代表取締役社長
高崎商工会議所副会頭

おめでとうございます
栄えある県総合表彰

ビエント高崎のご利用を

施設のご確認はスマホでも

ビエント高崎展示ホールの愛称は「ビッグキューブ」です。本館会議室・エクセルホール同様、是非ご利用を!

申込み問合せ先 ☎027-361-8243(代)
http://www.viento-takasaki.or.jp/
e-mail:viento@viento-takasaki.or.jp

27日 正副理事長会議
第58回通常総会

21日 正副理事長会議
決算理事会
5月清掃デー
Webどっと楽市(委)

18日 デイズー&ピア実行(委)

6日 正副理事長会議
決算理事会

12日 5月清掃デー
Webどっと楽市(委)

30日 総務運営(委)

27日 事業再構築セミナー

26日 監事会

22日 第1部会

21日 第3部会

20日 高崎問屋街大感謝祭
正副理事長会議
4月定例理事会

14日 4月清掃デー

17日 高崎問屋街大感謝祭
正副理事長会議

6日 問屋町稲荷祭
町内会総会

5日 正副理事長会議

4月 4月

4・5月事務局メモ

(旧) 坂本進
(新) 立田徹
◎賛助会員加入
(一社) 暮らし見守り振興センター(高崎市問屋町3-5-15)

◎賛助会員脱退
・藤井産業(株)
・(株)翼創建

◎賛助会員代表者変更
・群馬酒販協同組合
(旧) 増村邦夫
(新) 井藤清志

高崎問屋街職業訓練会

初級社員講座やフォークリフト運転技能講習を実施 ジョブ・カード講座も始まる

高崎問屋街職業訓練会（北形信也会長）で、各種講座が4月から始まった。4月2日（金）・5日（月）に開講した初級社員講座には、問屋街を中心に、新入社員21人が受講した。同講座は、入社から2か月余を経過する6月17日（木）にフォローアップ研修が実施され、計3日間の研修となる。



21人が受講した初級社員講座

また、フォークリフト運転技能講習を今年も実施した。今回も会議室での学科講習は本年秋にも実施を予定している。今後は、6月に中堅社員の平日4日間で行われ、実技試験の結果10人全員が修了証を取得した。なお、同講習は本年秋にも実施を予定している。



フォークリフト運転技能講習の実技

講座、7月に管理者講座を予定しており、9月には昨年度に初めて実施した女性対象の研修が好評につき、今年度も「生き生きと働くためのコミュニケーション術」と題して実施する。9月から11月にかけては、営業技法講座において営業のスキル別に「科学的営業手法講座」「マーケティング営業講座」「提案型営業養成講座」の3講座を実施する。各講座は組合員・賛助会員の他にも県内企業に広く受講を案内している。

また、ジョブ・カード対応の教育訓練講座は、今年も4月から新卒者を中心とした7人の受講生が始まった。この講座は営業全般のスキルを中心に学ぶ「職業能力基礎講習」「営業のための基礎知識（営業3級）」「営業のための法務基礎（企業法務3級）」「営業のための経理（経理3級）」「営業技法基本実習」「安全作業と自己評価」の6講座で構成され、4月から6月まで行われる。

コロナ対策支援施策にいち早く対応

「事業再構築補助金」勉強会を開催

新型コロナウイルス感染症により多くの中小事業者が多大な影響を受けている状況下、1月から開催した国会において、大きな経済社会の変化に対応する中小企業支援のための補助金「事業再構築補助金（中小企業等事業再構築促進事業）」の予算が成立した。

これに伴い、3月17日に経済産業省より同補助金の事業再構築指針が公開されたのを受け、組合では早速、3月26日（金）午後2時からビエント高崎・ビッグキューブにおいて同補助金の勉強会を開催。22名の組合員・賛助会員が参加した。

講師は群馬銀行提携のコンサルタント会社の（株）イースリーより穂苅寛生氏を招いて、同事業の概要、活用事例、補助金申請のポイント等について詳しく説明いただいた。受けられる。



展示会開催中



展示会「seasons」

組合では、アトで街を活性化するプロジェクトに取り組んでおり、ビエント高崎食堂街の一室を利用して「ビエントアーツギャラリー」を開設、定期的に有望なアーティストの作品展示を行っている。

現在は6月14日（月）まで星野博美氏の展示会「seasons 季節のなかで」が開催されている。

6月19日（土）からは西岳拓貴氏の展示会「Hard Packing 過剰包装」が7月19日（月）まで開催される。開場は土曜日から月曜日の午後0時30分から6時30分まで、入場は無料。是非お立ち寄り。

4日 日本国際教育支援協会・国際交流基金「日本語能力試験」

7日 日本ドリーム「大学・短期大学・専門学校進学ガイダンス」

16日 さんぽう「進路フェスタ2021 in 高崎」

18日 電気技術者試験センター「第二種電気工事士上期技能試験」

クールビズ 今年も取り 組んでいます！

ビエント高崎 6・7月の催物

◇エクセルホール （6月）

10、12、13日 東日本旅客鉄道高崎支社「2021年度昇職試験」

14、21、22日 全日本労働福祉協会「健康診断」

25日 スパン「群馬県合同会社説明会」

27日 群馬県「幼保認可合同就職説明会 in ぐんま」

29日 ワークマン「第40回定時株主総会」

◇ビッグキューブ （6月）

6日 Eleccioness Presidenciales 2021（ペルー大統領選挙）

12、13、20日 東京農大第二高等学校吹奏楽部

26日 マイナビ「仕事研究&インターシップフェア」

27日 群馬県「幼保認可合同就職説明会 in ぐんま」

4日 日本国際教育支援協会・国際交流基金「日本語能力試験」

7日 日本ドリーム「大学・短期大学・専門学校進学ガイダンス」

16日 さんぽう「進路フェスタ2021 in 高崎」

18日 電気技術者試験センター「第二種電気工事士上期技能試験」

区長短信

4月6日（火）に 町内会総会終える

令和3年度問屋町町内会総会（新旧班長会議）が4月6日（火）午後1時30分より、ビエント高崎・ビッグキューブで行われました。

同会議では、問屋町町内会の令和2年度事業・決算報告や令和3年度事業計画・予算案の審議が行われ、町内会長には新たに杉浦幸男氏（高崎卸商社街協同組合理事長）が、監事には五十嵐齋氏（有五十嵐商店）が就任されました。



問屋町町内会総会

今年も配ります 問屋町の「ゴミ袋」

問屋町町内会では、今年も町内の皆さんにゴミ袋を無償で配布します。ゴミの搬出がきちんと行われるための手助けにお配りするものです。1会員当たり100枚お配りします。有効にご活用下さい。

このゴミ袋は一般家庭だけでなく事業所にも配布します。しかし、事業所のゴミは、事業系ゴミとなるため市のステーションには搬出できませんので、各社でゴミを自社処理する際に役立て下さい。

防犯カメラ11基を 新たに設置申請

高崎市では、地域の犯罪防止やゴミの不法投棄の監視のため、通学路やゴミ収集場所等にカメラを設置しています。問屋町では、これまで33基のカメラを設

置していただきました。今年度は、防犯カメラとして、問屋町一丁目2番地付近、同6番地付近2基、二丁目2番地付近3基、同11番地付近、三丁目2番地付近、四丁目3番地付近2基、同4番地付近の合計11基の設置を新たに申請しました。認可されれば、今年度中に設置されます。



町内防犯カメラ

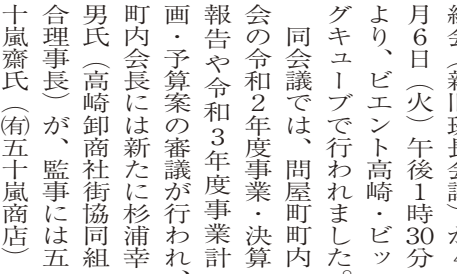
福祉活動 コロナの影響を受け ビアパーティ今年も開催中止に ディズニーツアーは秋に可能か？

今年度の組合員対応事業は、福祉活動を中心とした例年通りの様々な事業を予定していた。しかし、昨年から新型コロナウイルスは鎮静化の兆しも見えず、主要都市部では緊急事態宣言が発令中で、群馬県においてもまん延防止等重点措置適用となり、感染防止対策は予断を許さない状況下にある。このため、予定した事業全体が流動的な状況に陥っている。

福祉活動の中で最も人気の高いビアパーティは、昨年度は7月に第30回記念として例年以上に盛大に開催を予定していたが、コロナの影響で中止となった。今年こそはと盛大な記念大会を予定していたが、コロナの影響で2年続けての中止が決定した。

恒例の人気イベントである問屋街ディズニーツアーは、通常であれば6月頃には実施していたが、今年度はコロナの状況を見ながら秋の実施を目指している。問屋街ハイキングも秋開催を予定しているが実施の見通しが立っていない。

群馬のプロ野球チームである群馬ダイヤモンドペガサスへは冠試合は行わず、協賛金で支援協力を行うこととなった。



景気回復とコロナの収束を祈願

景気回復 コロナ収束を祈願

4月6日（火）問屋町稲荷祭実施

毎年恒例の春の例大祭である問屋町稲荷祭が、4月6日（火）、晴天の名残の桜の下実施された。当日は、杉浦理事長をはじめとする役員、組合員、賛助会員30人が参列した。

本社京都伏見稲荷大社より招いた神主の厳かな祝詞や護摩に併せ、景気回復や商売繁盛、交通安全、家内安全、更には、最大の懸念事項であるコロナウイルスの収束も祈願し、今後の発展を力強く祈願した。